

北海道大学病院に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ  
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] リネゾリド投与患者の経時的な血小板数評価に基づくリスク因子探索

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 菅原 満・北海道大学病院 薬剤部 部長

[研究の目的]

抗菌薬の一つであるリネゾリドは、整形外科領域でも広く使用されていますが、典型的な副作用である血小板減少症が治療を行う上で問題となります。本研究では、リネゾリド投与期間中の血小板数の変化を評価することで、血小板減少症が発生する原因を明らかにして、リネゾリドの適正使用に貢献することを目的とします。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2008年9月1日から2023年3月31日までの間に当院において3日以上リネゾリドが投与された18歳以上の方を対象とします。

利用する情報

以下の項目について、2023年3月31日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、身長、体重、診断名、入院診療科、入退院日、併用薬剤、基礎疾患、感染症名、感染部位、体温、血液検査結果(赤血球数、白血球数、血小板数、ヘモグロビン値、血清クレアチニン値、アルブミン値、CRP、AST、ALT)リネゾリド投与量・投与経路・投与期間・投与期間中の診療行為

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始:2023年8月頃)~2025年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

2023年8月10日(第1.1版)

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院薬剤部 武隈 洋

電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616